

避難所運営マニュアル

(様式集)

いつでも使うことができるよう
様式を印刷しておき、
筆記用具やファイル類とともに
避難所に備えておきましょう。

平成30年3月
大網白里市

はじめに

- 本書は、市職員などの行政担当者だけでなく、避難所となる施設の管理者、区・自治会、自主防災組織の役員など、災害時に避難所の運営に関わる人々が活用することを想定しています。
- 本書の様式は避難所を運営するための標準的な事項をまとめたものです。各地域や避難所となる施設の実情に合わせて内容を見直し、適宜追加・修正してください。
- 本書は、**本編**、**避難所運営委員会及び各運営班の業務**とセットでお使いください。

様式集 目次

1 避難所の安全点検

避難所開設・運営のための緊急連絡先	様式集 1
震災後の余震に備えた緊急点検チェックリスト	屋内運動場(体育館)用 様式集 2
建物の構造別チェックシート	様式集 3

2 避難所のルール、運営組織

避難所でのルール	様式集 4
避難所の運営体制	様式集 7
避難所運営委員会規約(案)	様式集 8
避難所運営委員会等名簿	様式集 10
避難所利用者でつくる組分け表	様式集 11

3 受付、総合窓口

避難所利用者登録票	様式集 12
記載例	様式集 14
ペット登録台帳	様式集 15
ペットの飼育について	様式集 16
外泊届	様式集 17
退所届	様式集 18
取材・調査受付票	様式集 19
避難所内で取材・調査をされる方へ	様式集 20
落とし物リスト	様式集 21
支援受け入れ一覧表	様式集 22
受付メモ	様式集 23
避難所運営日誌	様式集 24
個別引き継ぎ事項	様式集 25

4 名簿

避難所利用者名簿(手書き用)	様式集 26
避難所利用者名簿	公開用 様式集 27
避難所利用者名簿(詳細版: エクセル管理用)	様式集 28

5市災害対策本部との連絡

(1)定期的な連絡

避難所状況報告書（初動期）	様式集29
避難所状況報告書〔第 報〕	様式集30

(2)食料・物資

物資依頼伝票	様式集31
食料・物資受入簿	様式集32
物資ごとの受入・配布等管理簿	様式集33
物資の給与状況（まとめ表）	様式集34
食料依頼伝票	様式集35
食料管理表	様式集36

(3)施設管理

避難所の火災予防のための自主検査表	様式集37
-------------------	-------

(4)人材

派遣職員依頼書	様式集38
ボランティア支援申込用紙	様式集39
ボランティア受付票	様式集40
ボランティア受入票	様式集41
ボランティアの皆様へ	様式集42

6避難所の設備、備品、備蓄物資など

避難所の設備、備蓄物資一覧表	様式集43
----------------	-------

避難所開設・運営のための緊急連絡先

避難所となる施設	名称				
	住所				
	連絡先	TEL		FAX	
避難所を利用する人が居住する地域や地区名				利用者数 (想定)	人
避難所を開設する担当者	平日の昼間 (8:45~17:30)			TEL	
	上記以外 (夜間・休日等)			TEL	
その他、施設の鍵を持っている人				TEL	
				TEL	
その他、避難所の開設に関係する人 (地域の自治組織の役員や自主防災組織の長など)				TEL	
				TEL	
				TEL	
				TEL	
				TEL	

避難所周辺の施設

福祉避難所		TEL		FAX	
		TEL		FAX	
		TEL		FAX	
病院		TEL		FAX	
		TEL		FAX	
		TEL		FAX	
消防署・消防団		TEL		FAX	
		TEL		FAX	
警察署		TEL		FAX	
電気		TEL		FAX	
ガス		TEL		FAX	
上下水道		TEL		FAX	

市災害対策本部の連絡先

名称				
住所				
連絡先	TEL		FAX	

震災後の余震に備えた緊急点検チェックリスト

屋内運動場(体育館)用

整理番号

調査日	年	月	日	時間	午前 / 午後	時	
調査者				登録番号			
建物概要	施設名称				建築物名称		
	所在地				建築年	(西暦) 年	
	建物用途						
	構造種別	純鉄骨造 / 鉄骨と RC の混合構造 (層内・層別) / RC 造に鉄骨屋根 その他 ()					
	階数	地上		階	地下		階
	建築面積	m ²			延床面積	m ²	
調 査							
方法	外観のみ実施 / 内観調査も併せて実施						
1 一見して危険と判定される (該当する場合は○をつけ危険と判定し調査を終了する)						判定結果	
☐ 建築物全体又は一部の崩落・落階がある						施設が危険な状態	
☐ 基礎の著しい破壊、上部構造との著しいずれがある							
☐ 建築物全体又は一部の著しい傾斜がある							
2 全体の状況に関する点検項目						判定結果	
☐ 隣接する建物や周辺地盤による破壊の危険性 (崖崩れなど) がある						施設が危険又は注意を要する状態	
☐ 建物が多少なりとも傾斜している							
☐ 柱や梁に構成要素が曲がる現象 (座屈) が発生している							
☐ 筋交いにたわんでいるもの、あるいは破断しているものがある							
☐ 柱と梁の接合部が一部破断している、接合部に亀裂が発生している							
☐ 柱脚が部分的にでも破損している							
☐ 高所からコンクリート片が落下した、あるいは落下しかかっている							
☐ 鉄筋コンクリートの部分に比較的大きなひび割れ (2 mm程度) が見られる							
☐ 鉄骨部材に著しい腐食が見られる							
☐ 窓ガラス・窓枠にひび割れが見られる、窓枠がひずみスムーズに開閉できない							
☐ 外装材や内装材にひび割れや隙間が見られる							
☐ 屋外階段やひさしがわずかに傾斜あるいは移動している							
☐ 照明や吊り物が部分的にずれている							
☐ 天井裏を目視できる場合に天井ブレースにたわんでいるものや破断したものがある							
☐ その他、異常が見られる							
3 つり天井に関する点検項目						判定結果	
☐ 天井の一部でも落下または落下しそうな状態である						施設が危険な状態	
☐ 天井の周囲または段差に破損がある※							
☐ 天井が部分的にずれている※							

※落下防止対策がなされている場合の判定結果は「施設が危険又は注意を要する状態」

文部科学省「学校施設における天井等落下防止対策のための手引」(平成 25 年 8 月)を参考に作成

建物の構造別チェックシート

大規模地震発生直後における施設管理者等による建物の緊急点検に係る指針(内閣府)より

鉄骨造 (S造)			
【災害時調査シート】《第2次 余震による危険性の調査》作成日時：平成____年____月____日 時____分			
第2次 余震による危険性の調査			
(2) 周辺建築物・周辺地盤等及び構造躯体			
① 周辺建築物や太い電柱等が避難場所の方向へ倒れて倒れそうである。		はい (○)	危険なため建物の使用不可
② 避難建築物の方向へ倒れそうな崖地や山崩れがある。		はい (○)	危険なため建物の使用不可
③ 窓枠が變形、又は破損している。		はい (○)	危険なため建物の使用不可
④ 避難建築物全体、又は一部が傾いている。		はい (○)	危険なため建物の使用不可
⑤ 避難建築物から壁等に各層を貫通したような隙がある。		はい (○)	危険なため建物の使用不可
⑥ 傾いている隙があり、その隙が上層、又は上層が1層のみの場合、その隙の柱の傾きが1/100以上ある。(下が部材等を利用し確認)		はい (○)	危険なため建物の使用不可
⑦ 傾いている隙があり、その隙の上層が2層以上の場合、その隙の柱の傾きが1/200以上ある。(下が部材等を利用し確認)		はい (○)	危険なため建物の使用不可

※「危険なため使用不可」と判断された項目がない場合(全て「いいえ(X)」)は、第2次 余震による危険性の調査へ移行する。
1つでも「はい(○)」がある場合は建物の使用不可。

施設名称：_____
記入者：(所員) _____ 氏名：_____
確認者：_____

鉄筋及び鉄骨鉄筋コンクリート造(RC・SRC造)〈低層・ラーメン構造〉			
【災害時調査シート】《第1次 外部から一見して危険かどうかの調査》作成日時：平成____年____月____日 時____分			
第1次 外部から一見して危険かどうかの調査			
(1) 外部から一見して危険と判断される			
調査項目	被害例	はい (○) いいえ (X)	危険なため建物の使用不可
1 避難建築物全体、又は一部が傾斜している。もしくは、1層、又は2層以上の階層が崩れている。		はい (○)	危険なため建物の使用不可
2 避難建築物の基礎が、崩壊している。又は、上部構造と基礎がずれている。		はい (○)	危険なため建物の使用不可
3 避難建築物全体、又は一部が傾斜しているのがわかる。		はい (○)	危険なため建物の使用不可
4 隣接崖地や地盤等が崩れ、避難建築物を破壊している。		はい (○)	危険なため建物の使用不可
5 隣接建築物が崩れ落ち、避難建築物を破壊している。		はい (○)	危険なため建物の使用不可
6 隣接建築物から器物(窓枠や外壁、看板、屋外機器等)が落下して避難建築物を破壊(損傷)している。		はい (○)	危険なため建物の使用不可

※「危険なため使用不可」と判断された項目がない場合(全て「いいえ(X)」)は、第2次 余震による危険性の調査へ移行する。

施設名称：_____
記入者：(所員) _____ 氏名：_____
確認者：_____

(注) ラーメン構造とは、柱と梁が一体化した構造のこと。

<注意>

本書は、チェックシートのイメージです。

チェックシートは建物の構造や階層によって異なります。

避難所となる施設の構造等に合わせたシートを、

内閣府の Web ページから予めダウンロードしご利用ください。

内閣府「大規模地震発生直後における施設管理者等による建物の緊急点検に係る指針」の Web ページ

http://www.bousai.go.jp/jishin/kitakukonnann/kinkyuutenken_hishin/index.html

ひ な ん じ ょ

避難所でのルール

避難所

避難所を利用される方は、以下のルールを守るよう心がけるとともに、当番に参加するなど、避難所運営にご協力ください。



基本事項

- ・ この避難所は、地域の防災拠点です。

避難所以外の場所に滞在する被災者も含めた生活支援を行います。

- ・ 避難所は、避難所を利用する人全員が協力して運営します。

年齢や性別に関係なく、避難所を利用する人々が、できる限り役割を分担し、より多くの人が避難所の運営に参画できるようにします。

- ・ 避難所を利用する人の増減に合わせ部屋の移動を行います。

利用者数の増減などにより、部屋の移動をお願いすることがあります。

- ・ 立ち入りを制限した部屋には入らないでください。

危険なものがある部屋など、立ち入りを制限する部屋があります。



ぼう 火

- ・ 出入口や階段、通路などに、避難の妨げとなる物を置かないでください。

避難所内外の整理整頓を行い、燃えやすいものを放置しないでください。

- ・ ストープなどの暖房器具は、転倒防止をし、燃えやすいものから離れた場所で使い、換気にも注意してください。



たばこ・酒

- ・ 建物内は禁煙です。また、飲酒も控えてください。

たばこは屋外の決められた場所で吸い、吸殻は水が入ったバケツに入れるなど、完全に消火してください。



ひなんじょう うえい ひつよう はな あ
避難所の運営に必要なことを話し合うため、
 ひなんじょう うえい いんかい そしき
避難所運営委員会を組織します。

- ・ 避難所運営委員会は、避難所を利用する人の代表者などで組織します。

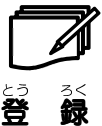
ていれい かいぎ
 定例会議：毎日午前.....時.....分と午後.....時.....分に開催

- ・ 具体的な業務は、避難所を利用する人などで編成する各運営班が行います。



そうごう けつけ かくしゅ て つづ そうだん けつけ おこな
総合受付では、各種手続きや相談受付を行います。

たいおう じかん
 対応時間：午前.....時.....分から午後.....時.....分まで



ひなんじょう りよう ひと じょうほう かぞく せたい とうろく
避難所を利用する人の情報を家族(世帯)ごとに登録します。
 こじん じょうほう こうかい ひと ぶん こうかい
個人情報、公開してもよいとした人の分のみ公開します。

- ・ 生活支援を適切に行うことができるよう、避難所以外の場所に滞在する被災者も含め、避難所を利用する人の情報を登録します。
- ・ 障がい者、難病・アレルギー・その他慢性疾患をお持ちの方、妊娠中の方や乳幼児をお連れの方、宗教上の理由や言語などで特に配慮が必要な方は、登録の際に申し出てください。
- ・ 犬や猫などのペットの情報も登録します。
- ・ 一時的な外泊や避難所を退所するときは総合受付に申し出てください。



てんとう しょうとう
点灯は.....：.....、消灯は.....：.....です。

あんぜん ろうか しせつかんり しょう へや やかん てんとう
 安全のため、廊下、トイレ、施設管理に使用する部屋は夜間も点灯します。



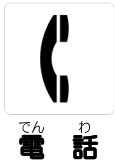
ほうそう しゅうりよう
放送は.....：.....で終了します。

ただし、緊急時には夜間に放送を行うこともあります。



あんぜんかんり
 安全管理

- ・ 建物に異常を見つけたら、施設管理班に連絡してください。
- ・ 不審者を見つけた場合直ちに施設管理班に連絡してください。

でん 話
電 話

- ・ 避難所あてに電話があった場合は放送により呼び出し、伝言を行います。(: ~ :)
- ・ 携帯電話はマナーモードにしてください。
携帯電話での通話は公共スペースのみとし、居住スペースではご遠慮ください。

しょくりょう ぶつし
食 料 ・ 物 資

食料や物資は、原則、組ごとに配給します。

- ・ 配給は、避難所以外の場所に滞在する被災者にも等しく行います。
- ・ 特別な事情がある場合は、避難所運営委員会の理解と協力を得ます。

しょくりょう くは
食 料 を 配 る
じかん
時間 (原則)

朝

: 頃

昼

: 頃

夜

: 頃

とくべつ ぶつし
特別な物資の
はいふばしょ
配布場所

物資：粉ミルク・おむつ

場所：_____

物資：女性用衣類や生理用品

場所：_____

物資：_____

場所：_____



トイレ

- ・ 利用者全員が、清潔に使用することを心がけてください。
- ・ トイレの清掃は避難所を利用する人が交代で行います。



ご み

ぶんべつ して い ばしょ だ
分別して、指定された場所へ出してください。



ペット

ほか ひなんじょりようしゃ りかい きょうりよく か めし
ペットは、他の避難所利用者の理解と協力のもと、飼い主が責任をもって飼育してください。

ペットは決められた場所で飼育し、他の部屋には入れないでください。

えい せい
衛 生

- ・ 共有スペース、個人のスペースともに清潔を保ちましょう。
- ・ 手洗い、うがいを励行し、体操へ参加するなどして体を動かし健康の保持に努めましょう。

避難所の運営体制

年 月 日現在

避難所運営委員会

避難所の運営に必要なことを話し合って決める。

かい ちょう
会 長

ふくかいちょう
副会長

各運営班の班長

総務班班長

情報班班長

施設管理班班長

保健・衛生班班長

食料・物資班班長

要配慮者班班長

支援渉外班班長

避難所利用者でつくる組の代表者 (組長)

組名 組長

副組長

組名 組長

副組長

組名 組長

副組長

組名 組長

副組長

組名 組長

副組長

しせつかんりしや
施設管理者

ぎょうせいたんとうしや
行政担当者

避難所利用者でつくる組

- ・ 部屋・地区単位、10世帯程度で組織する
- ・ 避難所に入所している人だけでなく、避難所以外の場所に滞在している人の組もつくり、代表者(組長)を決める
- ・ 代表者(組長)の数が多い場合は、部屋・階、地区ごとの互選で委員会に出席する

各運営班

避難所での具体的な業務を行う。
各班は班長を始め3～5人程度とする。

そうむはん
総務班

班長

じょうほうはん
情報班

班長

しせつかんりはん
施設管理班

班長

しょくりようぶっしはん
食料・物資班

班長

ほけんえいせいはん
保健・衛生班

班長

ようはいりょしやはん
要配慮者班

班長

しえんしょうがいはん
支援渉外班

班長

詳細は避難所運営委員会名簿のとおり

避難所運営委員会 規約（案）

（目的）

第1 自主的で円滑な避難所の運営が行われることを目的として、避難所運営委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

（構成員）

第2 委員会の構成員は、次のとおりとする。

- 一 避難所利用者で編成する「（避難所利用者）組」の代表者
- 二 避難所で具体的な業務を運営する班（運営班）の代表者
- 三 行政担当者
- 四 施設管理者
- 五 その他委員会で承認された者

2 前項の規定にかかわらず、（避難所利用者）組の代表者数が多い場合には、互選により委員会への出席者を選ぶことができる。

3 委員会で承認されたときは、継続的に活動するボランティア団体のリーダーなどが委員会に出席し意見を述べることができる。

（廃止）

第3 委員会は、避難所閉鎖の日に、廃止する。

（任務）

第4 委員会は、避難所の運営に必要な事項を協議する。

2 委員会は、毎日、午前.....時と午後.....時に定例会議を行うこととする。

3 委員会は、具体的な業務を執行するために、避難者で編成する総務班、情報班、施設管理班、食料・物資班、保健・衛生班、要配慮者班、支援渉外班など必要な班を設置する。

4 各運営班の班長は、第2条1項に基づき、委員会に出席する。

（役員）

第5 委員会に、委員の互選による会長1名、副会長.....名を置く。

2 会長は委員会の業務を総括し、副会長は会長を補佐する。

3 女性の要望などを的確に把握するため、会長、副会長のいずれかは女性から選出する。

（総務班の業務）

第6 総務班は、総合受付での各種手続きや問い合わせ対応、避難者名簿の作成、避難所運営日誌の作成、避難所運営委員会の事務局など、避難所運営全般に関するを行う。

2 名簿は、避難所に入所した者だけでなく、車中やテントで生活する者、避難所以外の場所に滞在する被災者など避難所を利用する者について、世帯ごとに作成する。

（情報班の業務）

第7 情報班は、市災害対策本部との連絡、避難所内外の情報収集・伝達・発信などを行う。

2 情報の伝達・発信の際には、避難所利用者の事情に合わせて複数の手段を組み合わせるなどし、避難所利用者全員に伝わるようつとめる。

（施設管理班の業務）

第8 施設管理班は、避難所のレイアウトの作成、施設・設備の点検・故障対応、防火・防犯対策を行う。

（食料・物資班の業務）

第9 食料・物資班は、食料・物資の調達・受け入れ・管理・配給や炊き出しに関するを行う。

- 2 食料・物資班は、避難所に入所した者だけでなく、車中やテントで生活する者、避難所以外の場所に滞在する被災者など避難所を利用する者についても等しく食料・物資を配給する。
- 3 食料・物資は、公平性の確保に最大限配慮し、(避難所利用者) 組ごとに配給する。ただし、高齢者、障がい者、難病患者、妊産婦、乳幼児、外国人、傷病者、災害時負傷者、災害孤児、帰宅困難者、旅行者等、災害時にとくに配慮を要する人には、必要に応じて優先順位をつけ、個別に配給を行う。
- 4 食料・物資班は、不要な物資が届いた時は、受け入れを拒否する。

(保健・衛生班の業務)

第 10 保健・衛生班は、避難所内のトイレ・ごみ・水（生活用水）の管理などの衛生管理や、医療救護・健康管理、ペットに関するを行う。

(要配慮者班の業務)

第 11 要配慮者班は、高齢者、障がい者、難病患者、妊産婦、乳幼児、外国人、傷病者、災害時負傷者、災害孤児、帰宅困難者、旅行者等、災害時にとくに配慮を要する人の支援や対策を行う。

- 2 要配慮者班は、要配慮者の支援について、他の運営班に助言を行う。

(支援渉外班の業務)

第 12 支援渉外班は、ボランティアなどの人的支援の受け入れや管理を行う。

(その他)

第 13 この規約にないことは、そのつど、委員会で協議して決める。

付 則

この規約は、 年 月 日から施行する。

ひなんじょうえいいんかいとうめいぼ

避難所運営委員会等名簿

年 月 日現在

かいちょう 会長		
ふくかいちょう 副会長		
ぎょうせいたんとうしゃ 行政担当者		
しせつかんりしゃ 施設管理者		

(運営班) はんちよう 班長に◎、ふくはんちよう 副班長に○を記入する

はんめい 班名	しめい 氏名	くみめい 組名	しめい 氏名	くみめい 組名
そうむはん 総務班				
じょうほうはん 情報班				
しせつかんりはん 施設管理班				
しょくりよう ぶっしはん 食料・物資班				
ほけん えいせいはん 保健・衛生班				
ようはいりよしゃはん 要配慮者班				
しえんしょうがいはん 支援渉外班				

(避難所利用者でつくる組 (ひなんじょいがい ばしょ たいざい ひと 避難所以外の場所に滞在する人でつくる組を含む) の長) ちょう

くみめい 組名	くみちよう しめい 組長の氏名	くみめい 組名	くみちよう しめい 組長の氏名

ひなんじょりようしゃ くみわ ひょう
避難所利用者でつくる組分け表

く じちかいめい 区・自治会名	う い 受け入れ/ たいざいばしょ 滞在場所	くみめい 組名	くみちようめい 組長名	びこう 備考

この様式を使う場合は、**表面**と**裏面**を両面コピーしてください。

ひなんじょりょうしゃとうろうくひょう

避難所利用者登録票

表面

避難所名

受付番号

記入日	年 月 日 ()					記入者氏名		
住所	〒 -					区・自治会名		
電話	()					自宅の被害状況 ぜんかい / はんかい / いちぶそんかい 全壊 / 半壊 / 一部損壊 ぜんしょう / はんしょう / ゆかうえしんすい 全焼 / 半焼 / 床上浸水 りゅうしゅつ 流出/その他 ()		
携帯電話	()							
FAX	()							
メール	@					滞在を希望する場所 たいざい 滞 在 きぼう 希 望 ばしよ 場 所	☐ 避難所 ☐ テント (避難所敷地内に設営) ☐ 車 両 (避難所敷地内に駐車) ☐ 避難所以外の場所 (自宅 / 他 ())	
その他連絡先 (親戚など)	〒 - ()							
避難所を利用する人 (避難所以外の場所に滞在する人も記入)						医療状況 (けが、病気、服薬状況等)、障がい・介護状況、アレルギーの有無、妊娠中、使用できる言語など、特に配慮が必要なこと	運営に協力 できること (特技・免許)	
氏名	せいねんがっぴ 生年月日・年齢	せいべつ 性別	つづきがら 続柄	こくせき 国籍				
世帯主	ふりがな	明/大/昭/平/西暦 年 月 日 (歳)	☐ 男 ☐ 女					
ご家族	ふりがな	明/大/昭/平/西暦 年 月 日 (歳)	☐ 男 ☐ 女					
	ふりがな	明/大/昭/平/西暦 年 月 日 (歳)	☐ 男 ☐ 女					
	ふりがな	明/大/昭/平/西暦 年 月 日 (歳)	☐ 男 ☐ 女					
	ふりがな	明/大/昭/平/西暦 年 月 日 (歳)	☐ 男 ☐ 女					
ペットの状況	☐ 飼っていない ☐ 飼っている→右欄へ		種類 (頭数)	☐ 同伴希望 (ペット台帳に記入) ☐ 自宅 ☐ 行方不明				
自家用車 (避難所に駐車する場合)	車種	色		ナンバー				
安否確認のための情報開示	☐ 希望する ☐ 希望しない		郵便事業者への情報開示		☐ 希望する ☐ 希望しない			

- ・世帯(家族)ごとに記入して、総合受付に提出してください。
- ・記入いただいた情報は、食料や物資の配給や健康管理などの支援を行うため、避難所運営のために必要最低限の範囲で共有します。また市災害対策本部にも提供し、被災者支援のために市が作成する「被災者台帳」にも利用します。

ひなんじりようしゃとうろくひょう 避難所利用者登録票

裏面：運営側（受付担当）記入用

＜登録時＞

●運営側（受付担当）は、記入者とともに表面の記載を確認する。

・安否確認への対応（公開・非公開）

※安否の問い合わせがあった場合に、住所（〇〇町〇〇丁目まで）と

氏名、ふりがなを公開してもよいか個人ごとに必ず確認すること。

・けがや病気、障がい、アレルギーの有無、妊娠中、使用できる言語（または日本語が理解できるか）など、とくに配慮が必要なことはあるか。

→詳細を聞き取ったら↓「本人からの申告・聞き取り事項」に記入

●受け入れ先

受け入れ先 (滞在先)	場所	☐ 避難所内（ ） ☐ テント（避難所敷地内に設営） ☐ 車 両（避難所敷地内に駐車） ☐ 避難所以外の場所（自宅 / その他（ ））		
	組名		人数	人
	避難確認	☐ 世帯全員の確認済 ☐ 一部未確認（未確認者： ）		
本人からの申告・聞き取り事項など				

＜転出・退出後＞

「退所届」受付後に記入し、「退所届」と合わせてファイルに綴じること

退所届	受付日	年	月	日（ ）
	受付番号			

この様式を使う場合は、**表面**と**裏面**を両面コピーしてください。

避難所運営マニュアル 様式集

ひなんじょりょうしゃとうろくひょう

避難所利用者登録票

表面

避難所名

受付番号

記入日	〇〇年 月 日 ()					記入者氏名	千葉 花子		
住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 千葉県大網白里市〇〇〇-〇〇					区・自治会名	ちば1班		
電話	〇〇〇〇 (〇〇) 〇〇〇〇					自宅の 被害状況	ぜんかい / はんかい / いちぶそんかい ぜんしょう / はんしょう / ゆかうえしんすい 全壊 / 半壊 / 一部損壊 全焼 / 半焼 / 床上浸水		
携帯電話	〇〇〇 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇						りゅうしゅつ / その他 () 流出/その他 ()		
FAX	〇〇〇〇 (〇〇) 〇〇〇〇					滞在を 希望する 場所	☒ 避難所		
メール	〇〇〇〇 @ 〇〇. 〇〇. 〇〇〇						☐ テント (避難所敷地内に設営) ☐ 車両 (避難所敷地内に駐車) ☐ 避難所以外の場所 (自宅 / 他 ())		
その他 連絡先 (親戚など)	〒〇〇〇-〇〇〇〇 千葉県〇〇市〇〇〇-〇 千葉 二郎 (長男) 〇〇〇〇 (〇〇) 〇〇〇〇								
避難所を利用する人 (避難所以外の場所に滞在する人も記入)						医療状況 (けが、病気、 服薬状況等)、障がい・ 介護状況、アレルギーの有無、 妊娠中、使用できる言語など、特に 配慮が必要なこと		運営に協力 できること (特技・免許)	
氏名	せいのめい 氏名	せいねんがっぴ 生年月日・年齢	せいべつ 性別	づづきがら 続柄	こくせき 国籍				
世帯主	ふりがな ちば たろう	明/大/昭/平/西暦 年 月 日 (66 歳)	☒ 男 ☐ 女	本人	日本	高血圧 (薬があと5日分しかなく、不安)		フォークリ フトの運転 (免許あり)	
	千葉 太郎								
ご家族	ふりがな ちば はなこ	明/大/昭/平/西暦 年 月 日 (65 歳)	☐ 男 ☒ 女	妻	日本	老眼鏡を失い、細かいものがよく 見えない		介護福祉士 英語も少し 話せる	
	千葉 花子								
	ふりがな ちば けんたろう	明/大/昭/平/西暦 年 月 日 (90 歳)	☒ 男 ☐ 女	父	日本	自力で歩けず、トイレや食事で介 助が必要 (やわらかい食事)		なし	
	千葉 県太郎								
ふりがな	明/大/昭/平/西暦 年 月 日 (歳)	☐ 男 ☐ 女							
ふりがな	明/大/昭/平/西暦 年 月 日 (歳)	☐ 男 ☐ 女							
ペットの 状況	☐ 飼っていない ☒ 飼っている→右欄へ		種類 (頭数) 犬 (1)		☒ 同伴希望 (ペット台帳に記入) ☐ 自宅 ☐ 行方不明				
自家用車 (避難所 に駐車する場合)	車種 —		色 —		ナンバー —				
安否確認のため の情報開示	☐ 希望する ☐ 希望しない		郵便事業者への 情報開示		☐ 希望する ☐ 希望しない				

・世帯(家族)ごとに記入して、総合受付に提出してください。

・記入いただいた情報は、食料や物資の配給や健康管理などの支援を行うため、避難所運営のために必要
最低限の範囲で共有します。また市災害対策本部にも提供し、被災者支援のために市が作成する「被災者
台帳」にも利用します。

とうろくだいちょう
ペット登録台帳

避難所名											
ばんごう 番号	ペットの なまえ しゅるい 種類	ワクチ きよせい ン・去勢 の じょうきょう 状 況	ひんしゅ 品種	せいべつ 性別	とくちょう 特徴 (けいろ たいかく まいごふだ う む 迷子札の有無 など)	いぬ 犬のみ記入 きにゆう		か ぬし 飼い主の れんらくさき 連絡先	受付担当の 記入欄		
						しちようそん 市町村 の とうろく 登録	きようけんびよう 狂 犬 病 よぼうせつしゅ 予防接種		組名	入 所 日	退 所 日
記入例	グレイ 犬	済	ミニチュ アシュナ ウザー	オス	灰色、中型、 迷子札あり	とうろくずみ 登録済 ・ していない	ちゅうしやずみ 注射済 ・ していない	氏名 愛知 太郎 電話 〇〇〇〇 (〇〇) 〇〇〇〇		/	/
						登録済 ・ していない	注射済 ・ していない	氏名 電話		/	/
						登録済 ・ していない	注射済 ・ していない	氏名 電話		/	/
						登録済 ・ していない	注射済 ・ していない	氏名 電話		/	/
						登録済 ・ していない	注射済 ・ していない	氏名 電話		/	/
						登録済 ・ していない	注射済 ・ していない	氏名 電話		/	/
						登録済 ・ していない	注射済 ・ していない	氏名 電話		/	/
						登録済 ・ していない	注射済 ・ していない	氏名 電話		/	/
						登録済 ・ していない	注射済 ・ していない	氏名 電話		/	/
						登録済 ・ していない	注射済 ・ していない	氏名 電話		/	/
						登録済 ・ していない	注射済 ・ していない	氏名 電話		/	/
						登録済 ・ していない	注射済 ・ していない	氏名 電話		/	/
						登録済 ・ していない	注射済 ・ していない	氏名 電話		/	/

ペットの飼い主の皆様へ

ペットの飼育について

避難所では、多くの人達が共同で生活しています。

避難所でペットを飼育するためには、次のことを守ってください。

- ・ ペットは、他の避難所利用者の理解と協力のもと、飼い主が責任を持って飼育することを原則とします。
- ・ ペットは指定された場所に必ずつなぐか、檻（ケージなど）の中で飼ってください。
- ・ ペットの飼育場所は、飼い主の手によって常に清潔にし、必要に応じて消毒を行ってください。
- ・ ペットの食料は原則として飼い主が用意してください。また、給餌の時間を決め、その都度きれいに片付けてください。
- ・ ペットによる苦情、危害防止に努めてください。
- ・ 屋外の指定された場所で必ず排便させ、後始末をしてください。
- ・ ノミの駆除に努めてください。
- ・ 運動やブラッシングは、必ず屋外で行ってください。
- ・ ペットの関係で、他の避難所利用者との間でトラブルが生じた場合は、速やかに総合受付までご連絡ください。

が い は く と ど け

外泊届

が い は く き か ん 外泊期間	ねん 年 が つ 月 に ち 日 ～ ねん 年 が つ 月 に ち 日 (計 に ち か ん 日間)
が い は く し ゃ 外泊者 し め い 氏 名	きょじゅうくみ 組 居住組 ぐみ 組 組
かぞく どうこうしや 家族の同行者	きょじゅうくみ 組 居住組 ぐみ 組 組
きんきゆう ばあい 緊急の場合の れんらくさき 連絡先 きぼうしや (希望者のみ)	

たいしよとどけ
退所届

		避難所名		受付番号	
きにゆうび 記入日		年 月 日 ()		きにゆうしやめい 記入者名	
たいしよび 退所日		年 月 日 ()			
たいしよひと 退所する人					
しめい 氏名		くみめい 組名	たいしよごれんらくさき 退所後の連絡先		かならかくにん ！必ず確認※ あんびかくにん 安否確認の たいおう への対応
せたいぬし 世帯主	ふりがな		〒 ー		こうかい 公 開
			でんわ 電話 ()		ひこうかい 非公開
いけぞく 家族	ふりがな		〒 ー		公 開
			電話 ()		・ 非公開
	ふりがな		〒 ー		公 開
			電話 ()		・ 非公開
	ふりがな		〒 ー		公 開
			電話 ()		・ 非公開
	ふりがな		〒 ー		公 開
			電話 ()		・ 非公開
ふりがな		〒 ー		公 開	
		電話 ()		・ 非公開	
備 考					

※退所後に安否の問い合わせや郵便物などがあった場合に、退所後の連絡先の

じゆうしよちやうちやうめ
住所 (〇〇町〇〇丁目まで) と しめい
氏名、 ふりがなを公開してもよいか個人ごと
かならかくにん
に必ず確認してください。

しゅざい ちょうさうけつけひょう
取材・調査受付票

うけつけにちじ 受付日時		たいしよにちじ 退所日時	
年 月 日 () 時 分		年 月 日 () 時 分	
だいひょうしゃ 代表者	しよ ぞく 所 属		
	し めい 氏 名		
	れんらくさき しゅうしよ でんわばんごう 連絡先 (住所・電話番号)		
どうこうしゃ 同行者	しよ ぞく 所 属		し めい 氏 名
しゅざい 取材・調査の目的	※オンエア、きじけいさい 記事掲載などの予定日： 年 月 日 ()		
ひなんじょきざんらん 避難所記載欄	ひなんじょがわ 避難所側 つきそいしゃ 付添者		
	とつきじこう 特記事項		
めいしてんぷばしよ 〈名刺添付場所〉			

ひなんじょない しゅざい ちょうさ かた 避難所内で取材・調査をされる方へ

ひなんじょない い か てん ちゅうい ねが
避難所内では、以下の点にご注意くださるようお願いいたします。

1 ひなんじょない みぶん あき
避難所内では身分を明らかにしてください。

ひなんじょない わね じょうわん み い ち かなら しゅざいしや わんしょう
避難所内では、胸や上腕の見えやすい位置に必ず「取材者バッジ」や「腕章」を
ちやくよう
着用してください。

2 ひなんしや ほ ご きょうりよく
避難者のプライバシーの保護にご協力ください。

(1) ひなんじょない たんとうしや し じ したが
避難所内では、担当者の指示に従ってください。

(2) げんそく けんがく ぶぶん ひなんじょ きょうゆうぶぶん ひなんじょりようしや せいかつ
原則として見学できる部分は、避難所の共有部分のみです。避難所利用者が生活し
てい ばしよ ひなんじょ しせつ しょう ばしよ たちいり きんし
ている場所や、避難所の施設として使用していない場所への立入は禁止します。

(3) ひなんじょない さつえい ひなんじょりようしや ばあい かなら ほんにんおよ たんとうしや
避難所内の撮影や避難所利用者へインタビューする場合には、必ず本人及び担当者
の許可をとってください。とく ひなんじょりようしや りようかい かつて
おこな 行ったり、カメラを向けたりすることは慎んでください。

3 しゅざい かん と あ ひなんじょうんえいいんかい ねが
取材に関する問い合わせは避難所運営委員会へお願いします。

(1) しゅざい おこな ばあい そうごうけつけ しゅざい ちょうさうけつけひょう ひつようじこう きにゆう ていしゅつ
取材を行う場合は、総合受付で「取材・調査受付票」に必要な事項を記入し提出し
てください。

(2) ほんじつ しゅざい ないよう かん ほうそうび きじはつびよう よてい へんこう しょう ばあい か き
本日の取材内容に関する放送日や記事発表の予定に変更が生じた場合には、下記の
れんらくさき れんらく ほんじつ しゅざい かん てん どうよう
連絡先まで連絡ください。また、本日の取材に関する点などにつきましても同様に
か き れんらくさき と あ
下記連絡先へ問い合わせください。

れんらくさき
(連絡先)

ひなんじょめい
避難所名

たんとうしやめい
担当者名

でん 話
電

()

おもの 落とし物リスト

ひなんじょめい
避難所名

ばんごう 番号	うけつけ 受付 にちじ 日時	おもの 落とし物			おもの 落とし物の受け渡し		びこう 備考 (受領の サイン等)
		ひろ 拾った日	ばしょ 場所	ないよう 内容	にちじ 日時	う 受け取った人	
	/ :	/			/ :	しめい 氏名 じゅうしょ 住所 れんらくさき 連絡先 ()	
	/ :	/			/ :	氏名 住所 連絡先 ()	
	/ :	/			/ :	氏名 住所 連絡先 ()	
	/ :	/			/ :	氏名 住所 連絡先 ()	
	/ :	/			/ :	氏名 住所 連絡先 ()	
	/ :	/			/ :	氏名 住所 連絡先 ()	
	/ :	/			/ :	氏名 住所 連絡先 ()	
	/ :	/			/ :	氏名 住所 連絡先 ()	
	/ :	/			/ :	氏名 住所 連絡先 ()	
	/ :	/			/ :	氏名 住所 連絡先 ()	
	/ :	/			/ :	氏名 住所 連絡先 ()	

し え ん う い い ちらんひょう
支援受け入れ一覧表

うけいれにちじ 受入日時		し え ん な い よ う 支援の内容	すうりょうとう 数量等	し え ん し ゃ 支援者	び こ う 備考
つき 月／日	ひ じ かん 時間				
/	:				
/	:			だんたいめい 団体名 だいいょうしやめい 代表者名 じゅう しょ 住 所 TEL FAX	
/	:			団体名 代表者名 住 所 TEL FAX	
/	:			団体名 代表者名 住 所 TEL FAX	
/	:			団体名 代表者名 住 所 TEL FAX	
/	:			団体名 代表者名 住 所 TEL FAX	
/	:			団体名 代表者名 住 所 TEL FAX	
/	:			団体名 代表者名 住 所 TEL FAX	

うけつけ
受付メモ

うけつけにちじ 受付日時	ねん 年 がつ 月 にち 日 () :	きにゅうしゃ 記入者	
あいてがた 相手方			
よう し 要 旨 (くじょう そうだん・ 苦情・相談・ ようぼう 要望などの ないよう かんけつ 内容を簡潔に まとめる)			
たい おう 対 応			
び こう 備 考			

ひなんじょうんえいにつし 避難所運営日誌

ひ づけ 日 付	が につ ち 月 日 ()				てん き 天 気		
にんずうかくにん 人数確認 ※避難所以外の 被災者も含む	しゅうしん 就寝 (宿泊)	しょくじ 食事			きさいしや 記載者		
		あさ 朝	ひる 昼	よる 夜			
くみ 組					しん き 新規 にゅうしよしやう 入所者数		
組					たいしよしやう 退所者数		
組					けん だて 献立	あさ 朝	
組							
組						ひる 昼	
組							
組							
組						よる 夜	
組							
組					ぶつしうけいれ 物資受入 の うむ 有無		
組					ボランティア の うむ 有無		
ごうけい 合計					がいぶしゆざい 外部取材 の うむ 有無		
うんえいいんかいかいぎ 運営委員会会議 議題 (連絡事項 ・検討事項)							

こべつひ つ じこう
個別引き継ぎ事項

ひなんじよめい 避難所名	
-----------------	--

[illegible]

ひ な じ ょ り よ う し ゃ め い ぼ て が よ う
避難所利用者名簿（手書き用）

ひなんじょめい 避難所名	
くみ めい 組 名	

[illegible]

- ほんしょ ひなんじよりようしゃとうろくひよう ようしきしゅう みだ が りよう
 ・ 本書は避難所利用者登録票（様式集p.12-13）の見出し代わりにご利用ください。
- あんぴかくにん と あ ひなんじよりようしゃめいぼ こうかいよう ようしきしゅう りよう
 ・ 安否確認の問い合わせには避難所利用者名簿（公開用）（様式集p.27）をご利用ください。
- めいぼ かんり ばあい ひなんじよりようしゃめいぼ しょうさいばん ようしきしゅう さくせい しきいがいたいさくほんぶ
 ・ パソコンで名簿を管理できる場合は、避難所利用者名簿（詳細版）（様式集p.28）を作成し、市災害対策本部
- ほうこく りよう
 への報告などにご利用ください。

ひ な ん じ ょ り よ う し ゃ め い ぼ
避難所利用者名簿

こ う か い よ う
公開用

ひなんじょめい
避難所名

公開の同意がある人のみ掲載しています。

[illegible]

避難所利用者名簿（詳細版：エクセル管理用）

避難所利用者登録票(様式集p.12-13)から情報を入力してください。

本書は、避難所利用者への配慮事項や被災状況を把握、整理し、個々の事情に即した支援を行う際に活用されます。

本日の日付(年齢欄の自動計算用)

登録票の 受付番号	避難所利用者										安全確認の 公開範囲	避難所利用者の住所等					
	氏名	ふりがな	世帯主に○	生年月日	年齢	性別	続柄	国籍	配慮事項	運営協力(特技・免許)		〒	住所	電話	携帯電話	FAX	メール

その他連絡先（親戚など）			家屋の被害状況						ペット								
氏名	〒	住所	電話番号	全壊	半壊	一部損壊	全壊	半壊	床上浸水	その他	飼っていない	飼っている	種類・頭数	同伴希望	置き去り	行方不明	ペット台帳No.

＜注意＞

本書は、避難所利用者名簿（詳細版：エクセル管理用）のイメージです。
千葉県防災政策課の Web ページから電子データをダウンロードしてご利用ください。

URL : <https://www.pref.chiba.lg.jp/bousaik/uenei.html>

ひなんじょじょうきょうほうこくしょ しょどうき 避難所状況報告書(初動期)

送信先：市災害対策本部

TEL 0475-70-0303
070-6976-9680

FAX 0475-72-8454

避難所		避難所名 住所 TEL FAX		
項 目		第一報(参集後すぐ)	第二報(3時間後)	第三報(6時間後・閉鎖)
送信者名				
報告日時		月 日() :	月 日() :	月 日() :
避難種別		勧告・指示・自主避難	勧告・指示・自主避難	勧告・指示・自主避難
利用可能な 連絡手段		FAX・電話・伝令・他()	FAX・電話・伝令・他()	FAX・電話・伝令・他()
避難者	人数	人	人	人
	世帯数	世帯	世帯	世帯
	今後の 見込み	増加・減少・変化なし	増加・減少・変化なし	増加・減少・変化なし
建物の 安全確認		未実施・安全・要注意・危険	未実施・安全・要注意・危険	未実施・安全・要注意・危険
傷病者等		なし・あり()人・不明	なし・あり()人・不明	なし・あり()人・不明
人命救助		不要・必要()人・不明	不要・必要()人・不明	不要・必要()人・不明
周辺状況	火災	なし・延焼中(約 件)・大火の危険	なし・延焼中(約 件)・大火の危険	なし・延焼中(約 件)・大火の危険
	土砂 崩れ	なし・あり(約 件)・未発見	なし・あり(約 件)・未発見	なし・あり(約 件)・未発見
	ライフ ライン	断水・停電・ガス停止・電話不通	断水・停電・ガス停止・電話不通	断水・停電・ガス停止・電話不通
	道路	通行可・渋滞・片側通行・通行不可	通行可・渋滞・片側通行・通行不可	通行可・渋滞・片側通行・通行不可
	建物 倒壊	ほとんどなし・あり(約 件)・不明	ほとんどなし・あり(約 件)・不明	ほとんどなし・あり(約 件)・不明
避難所以外の 支援拠点		なし・あり(場所)	なし・あり(場所)	なし・あり(場所)
参集者	行政 担当者			
	施設 管理者			
緊急を 要する 事項など (具体的に 箇条書き)				
受信者名 (災害対策本部)				

- ・ 第一報(参集後すぐ)、第二報(3時間後)、第三報(6時間後または閉鎖時)は、同じ用紙に記入。
- ・ 報告は市災害対策本部あてFAXで送信する。FAXが使用できないときは、伝令などで連絡する。
- ・ 人命救助や周辺状況の詳細は「緊急を要する事項」に記入する。
- ・ 「世帯数」は、避難所利用者登録票の枚数による回答も可能。

ひなんじょじょうきょうほうこくしょ 避難所状況報告書〔第 だい ほう 報〕

送信先：市災害対策本部

TEL 0475-70-0303
070-6976-9680

FAX 0475-72-8454

避難所	避難所名 住所 TEL FAX		報告日時	月 日 () :	
避難 所 利 用 者 数	区分	現在数 (A)	前日数 (B)	差引 (A-B)	
	避難所内に受け入れた者※	世帯数	世帯	世帯	世帯
		人数	人	人	人
	避難所以外の場所に滞在する者	世帯数	世帯	世帯	世帯
		人数	人	人	人
	合計	世帯数	人	人	人
		人数	世帯	世帯	世帯
要配慮者数の内訳 (現在数)		障がい者 () 人、要介護者 () 人、75歳以上 () 人、0歳児 () 人、1～2歳 () 人、妊婦 () 人、外国人 () 人、病気等その他 () 人			
食料	区 分	前日朝	前日昼	前日夜	
	食料の給与数	食	食	食	
	食料の主な内容				
運営 状 況	(避難所利用者) 組	編成	済 ・ 未編成	組数	計 組 (避難所内 組 + 外 組)
	避難所運営委員会	設置	済 ・ 未設置	役員	会長 人、副会長 人 (うち女性 人)
	運営班	設置	済 ・ 未設置		
連 絡 事 項	連絡元		主な対応状況		要望など
	避難所運営委員会				
	各 運 営 班	総務班			
		情報班			
		施設管理班			
		食料・物資班			
		保健・衛生班			
		要配慮者班			
		支援渉外班			
	行政担当者				
施設管理者					
ライ フ ラ イン	電 気	□通電 □停電 (: 現在)		電 話	□可能 □不能 (: 現在)
	水 道	□通水 □断水 (: 現在)		F A X	□可能 □不能 (: 現在)
	ガ ス	□可能 □不能 (: 現在)			□ □ (: 現在)
					特 記 事 項

※「避難所内に受け入れた者」には、避難所敷地内での車中・テント生活者を含む。

ぶっしらいでんぴょう
物資依頼伝票

市災害対策本部
FAX 0475-72-8454

避難所名 :
FAX ()

避難所 記入欄				市災害対策本部 記入欄		
依頼日時	年 月 日 () 時 分			受付日時	年 月 日 () 時 分	
担当者名				担当者名	TEL FAX	
避難所名	住所			発注業者	住所	
	TEL FAX				TEL FAX	
				伝票番号	(伝票枚数)	
品名		品質・規格	数量	出荷数量	個口	備考
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
				個口合計		

- ・ 一行につき一品、サイズごとに記入する。
- ・ 避難所では、「避難所記入欄」に記入し原則 FAX で市災害対策本部に送付する。
- ・ 市災害対策本部は「市災害対策本部記入欄」に記入し原則 FAX で避難所に回答する。
- ・ FAX が使えない場合は伝票の控えを残し、伝令などの手段で確実に相手に手渡しする。
- ・ 避難所で物資を受領したら、「避難所受領サイン」欄に押印またはサインをする。また、「食料・物資受入簿」「物資ごとの受入・配布等管理簿」にも記入する。

配送担当者等記入欄				避難所受領サイン	備考	
出荷日時	年 月 日 () 時 分					
配達者	TEL FAX					
配達日時	年 月 日 () 時 分					

しょくりょう ぶっしうけいれぼ
食料・物資受入簿

[illegible]

- ・物資は、品名ごとに「物資ごとの受入・配布等管理簿」を作成する。

ぶっし うけいれ はいふとうかんりぼ
物資ごとの受入・配布等管理簿

避難所名

[illegible]

ぶっし きゅうよじょうきょう ひょう
物資の給与状況(まとめ表)

避難所

住家の 被害程度 (*1)	世帯主の氏名	世帯 の 人数	給与 した日 (*2)	物資給与の品名・数					
				布団	毛布				
		人	/	組	枚				
		人	/	組	枚				
		人	/	組	枚				
		人	/	組	枚				
		人	/	組	枚				
		人	/	組	枚				
		人	/	組	枚				
		人	/	組	枚				
		人	/	組	枚				
		人	/	組	枚				

災害救助法が適用された場合、請求のために必要な書類を作成するための資料として、本書に情報をまとめておくと便利です。

*1 住家の被害程度は、全壊、半壊、一部損壊、全焼、半焼、流失、床上浸水の別を記入

*2 給与した日は、その世帯に対して最後に給与した物資の給与日を記入

しょくりょういらいでんぴょう
食料依頼伝票

市災害対策本部
FAX 0475-72-8454



避難所名：
FAX() —

避難所 記入欄	依頼日時	年 月 日 () 時 分	担当者名	
	避難所名	住所 TEL FAX		
	依頼内容	区分	必要数 (食)	備考
		通常の食事		食
		やわらかい食事		食
		食物アレルギー対応など 特別な配慮が必要な食事 (詳細は備考に記載)		食
		合計	食	
その他の依頼事項 (特別の配慮を要する食事の内容など)				
市災害対策本部 記入欄	避難所からの依頼を受信した日時	年 月 日 () 時 分	担当者名	
	対応内容	区分	必要数 (食)	備考
		通常の食事		食
		やわらかい食事		食
		食物アレルギー対応など 特別な配慮が必要な食事		食
		合計	食	
	発注業者	住所 TEL FAX		
	配送業者	住所 TEL FAX		
避難所から受領連絡があった日時		連絡を受けた担当者名		

- ・避難所では、「避難所記入欄」に記入し原則 FAX で市災害対策本部に送付する。
- ・市災害対策本部は「市災害対策本部記入欄」に記入し原則 FAX で避難所に回答する。
- ・FAX が使えない場合は伝票の控えを残し、伝令などの手段で確実に相手に手渡しする。
- ・避難所で食料を受領したら、市災害対策本部の食料・物資担当者に受領連絡する。また、「食料管理表」にも記入する。

しゅくりょうかんりひょう
食料管理表

- ・におい、外観、容器のやぶれなどの異常がないか確認してから配布する
- ・食料は、受け入れ後すみやかに配布し、日持ちのしないものは保管しないようにする
- ・配布された食料はすぐに食べ、残ったら必ず廃棄するよう、避難所利用者に伝える

区分	品名	日付⇒	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
飲料水・飲み物	飲料水 2 L											
	飲料水 500mL											
長期保存できるもの	アルファ化米											
アレルギー対応	アルファ化米											
	粉ミルク(アレルギー対応)											
	離乳食(アレルギー対応)											
その他	粉ミルク											
	離乳食											
	ミルク調整用の水											

ひなんじょ かさいよぼう じしゅけんさひょう
避難所の火災予防のための自主検査表

実施日	実施者	検査項目（ ○：問題なし ×：不備・欠陥あり ）						
		避難する 通路上に 物は置か れていな いか	ガスくさ くないか、 ガスホー スやガス 器具など に損傷は ないか	電気器具 の配線な どに損傷 はないか	たこ足配 線で電気 器具を使 用してい ないか	火気を使 用する設 備や器具 に異常は ないか	喫煙場所 の吸殻は 適切に処 理されて いるか	
/								
/								
/								
/								
/								
/								
/								
/								
/								
/								
/								
/								
/								
/								
/								
/								

- ・ 検査は毎日.....時に行ってください。
- ・ 検査の結果が「×（不備・欠陥がある）」となった場合は、すぐに改善してください。
- ・ 改善することが難しい場合は、直ちに施設管理班の班長に報告してください。
- ・ 追加の検査項目がある場合は、空欄にご記入ください。

はけんしょくいんらいしよ 派遣職員依頼書

市災害対策本部 FAX() -	→ ←	避難所名 : FAX() -
-------------------------------	--------	------------------------------

避難所 記入欄	依頼日時	年 月 日 () 時 分			
	担当者名				
	避難所名	住所 TEL FAX			
	依頼内容 (派遣を希望する職員等について)	派遣を希望する職種	具体的な業務内容	人数	派遣希望時期
		行政職員		名	
		ボランティア		名	
				名	
			名		
		名			
市災害対策本部 記入欄	受信日時	年 月 日 () 時 分			
	担当者名				
	回答 (派遣可能な職員等について)	派遣可能な職員等	具体的な業務内容	人数	派遣する日
		行政職員		名	
		ボランティア		名	
				名	
				名	
		名			

- ・ 避難所では、「避難所記入欄」に記入し原則 FAX で市災害対策本部に送付する。
- ・ 市災害対策本部は「市災害対策本部記入欄」に記入し原則 FAX で避難所に回答する。
- ・ FAX が使えない場合は依頼書の控えを残し、伝令などの手段で確実に相手に手渡しする。

ボランティア支援申込用紙

- ※太枠内に記入してください。
- ※なお、応急危険度判定で黄色・赤紙が貼られている家屋内に入るなど危険が予想される業務、金銭の絡む業務はお受けすることができません。
- ※当申込書はボランティアセンターへ送付し、ボランティアセンターにおいて対応いたしますので御留意ください。

依頼番号 いらいばんごう				活動項目 かつどうこうもく			
申込年月日 もうしこみねんがつひ		年 ねん		月 がつ		日 にち	
依頼の概要 いらいのがいよう	活動内容 かつどうないよう						
	必要人数 ひつようにんずう	計 けい	人（男 にん おとこ		人／女 にん おんな		人 にん
	希望日時 きぼうにちじ	月 がつ	日 にち	:	～	:	
	訪問場所 ほうもんばしょ						
	活動場所 かつどうばしょ						
要支援者 ようしえんしゃ	ふりがな				年齢 ねんれい		性別 せいべつ
	氏名 しめい						
	住所 じゅうしょ						
	電話番号 でんわばんごう				避難状況 ひなんじょうきょう		
	その他 その他	配慮が必要な事情がありましたら記入してください はいりよ ひつよう じじょう きにゆう					
依頼者 いらいしゃ	氏名 しめい				要支援者 ようしえんしゃ		
	住所 じゅうしょ				との関係 かんけい		
移動手段 いどうしゅだん							
必要な道具 ひつよう どうぐ							
注意事項 ちゅういじこう							

ボランティア受付票

うけつけひょう

ひなんじょめい
避難所名

No.	うけつけひ 受付日	しめい　じゅうしょ　でんわ 氏名・住所・電話	せいべつ 性別	しよくぎょう 職業	かこ 過去のボランティアの経験	
					う　む 有　無	かつ　どう　ないよう 活動内容
	/	氏名 住所 電話			有 ・ 無	
	/	氏名 住所 電話			有 ・ 無	
	/	氏名 住所 電話			有 ・ 無	
	/	氏名 住所 電話			有 ・ 無	
	/	氏名 住所 電話			有 ・ 無	
	/	氏名 住所 電話			有 ・ 無	
	/	氏名 住所 電話			有 ・ 無	
	/	氏名 住所 電話			有 ・ 無	
	/	氏名 住所 電話			有 ・ 無	
	/	氏名 住所 電話			有 ・ 無	

ボランティア受入票

※太枠内に記入してください。

※事前にボランティアセンターにおいて申込、保険加入を済ませてください。

受入日時 年 月 日 (:)		退所日時 年 月 日 (:)	
ふりがな		性別	
氏 名			
携帯番号		年齢	
派遣された 活動内容			
避難所記入欄	活動時間	: ~ :	
	主たる活動場所		
	活動班・担当者	班 ・	
	特記事項		

ボランティアの皆様へ（ボランティア活動時の注意事項）

このたびは、ボランティア活動にご参加いただきありがとうございます。

皆様に、安全で気持ち良く活動していただくため、以下をよくご確認ください。

1 市災害ボランティアセンターでボランティア登録はお済みですか？

また、ボランティア保険（※）への加入はお済みですか？

ボランティア活動時には、必ず保険への加入をお願いします。未加入の方は、市災害ボランティアセンターへお問い合わせください。

※全国社会福祉協議会の福祉ボランティア保険（災害時特約付き）など

2 活動の際は、ボランティア証など身分のわかる物を身に付けて下さい。

当避難所では簡単な受入票に記入をしていただいています。記入後、担当者から依頼内容について詳しく説明しますので、指示に従ってください。

3 グループで活動する場合は、はじめにリーダーを選出してください。

リーダーとなった方は、仕事の進捗状況や完了時の報告をお願いします。

4 体調管理には十分ご注意ください。

体調の変化や健康管理などは、皆さん各自でご注意ください、決して無理をしないようにしてください。

5 被災された方の気持ちやプライバシーに十分配慮し、マナーを守った行動や発言・言葉使いなどに心がけてください。

6 食事や宿泊場所は提供できません。

7 活動時の服装や持参品など（災害の種類や季節などにより適宜変更してください）

（1）動きやすい服装、帽子、ジャンパー、底の厚い靴、皮手袋、防塵マスク等

（2）懐中電灯、雨具（カッパ）、携帯ラジオ

（3）飲料水、弁当、ゴミ持ち帰り用袋

（4）タオル、救急用品（傷薬、痛み止め、ガーゼ、救急ばんそうこう等）、筆記用具、保険証のコピー、ティッシュ、小銭、地図、メモ帳

8 活動終了後は担当者もしくは受付に申し出て確認を取ってください。ボランティアセンターへの報告も忘れずに行ってください。

9 その他疑問点などがあれば、市災害ボランティアセンターなどにご相談ください。

ボランティアの皆様には危険な活動をお願いすることはありませんが、万一、活動内容に疑問を感じることがありましたら、作業を始める前に、市災害ボランティアセンターなどにご相談ください。

市災害ボランティアセンター 電話 ()

ひなんじょめい
避難所名

ひなんじょ せつび びちくぶっしいちらんひょう
避難所の設備、備蓄物資一覧表 (1/5)

品名		数	保管場所	メモ
設備・資機材	発電機			
	電源用コードリール			
	投光器などの照明設備			
	テント			
	マット			
	防水シート、ブルーシート			
	災害用トイレ(仮設トイレ)			
	蛇口のあるタンク(手洗い用)			
	小型ポンプ			
	台車			
要配慮者対策	簡易ベッド			
	担架			
	車いす			
	災害用トイレ(簡易トイレ)			
	間仕切り用パーティションなど			
	毛布			
	タオル			

ひなんじょ せつび びちくぶっしいちらんひょう
避難所の設備、備蓄物資一覧表 (2/5)

品名		数	保管場所	メモ
食料・水	飲料水(ml)			
	アルファ化米			
	粉ミルク			
	高齢者用のやわらかい食品			
	アレルギー対応の食品			
	粉ミルク(アレルギー対応)			
	ミルク調整用の水			
食器類、調理器具など	哺乳瓶			
	食器・箸(使い捨てのもの)			
	ゴミ袋			
	なべ			
	やかん			
	湯沸し用ポット			
	ガスコンロとガスなど湯沸し器			
	食器洗い用洗剤			
	スポンジ			

ひなんじょ せつび びちくぶっしいちらんひょう
避難所の設備、備蓄物資一覧表 (3/5)

品名		数	保管場所	メモ
環境・衛生用品	救急箱			
	ふた付きごみ箱			
	ごみ袋			
	ビニル袋			
	トイレトペーパー			
	ウェットティッシュ			
	ティッシュペーパー			
	手指消毒用アルコール			
	バケツ			
	ひしゃくなど水をくむ道具			
	トイレ用スリッパ			
	おむつ（乳幼児用）			
	おむつ（大人用）			
	生理用品			
	ストーマ装具			
	おしりふき（乳児用）			
	消毒液			
	洗濯用洗剤			
	物干し用の道具			
	せっけん			
	歯磨き用品（歯ブラシなど）			

ひなんじょ せつび びちくぶっしいちらんひょう
避難所の設備、備蓄物資一覧表 (4/5)

品名		数	保管場所	メモ
衣類	衣類（男性用）			
	衣類（女性用）			
	衣類（子ども用）			
	下着類（男性用）			
	下着類（女性用）			
	下着類（子ども用）			
	妊婦用下着（腹帯など）			
ペット関係	ペットフード (犬用、猫用などで長期保存できるもの)			
	ペット用シート			
	ペット用ケージ			

ひなんじょ せつび びちくぶっしいちらんひょう

避難所の設備、備蓄物資一覧表 (5/5)

品名		数	保管場所	メモ
事務用	机			
	いす			
	拡声器			
	懐中電灯			
	乾電池(各種)			
	ローソクなどの固形燃料			
	ライターなど火を起こす道具			
	延長コード			
	パソコン			
	プリンター			
	コピー機			
	紙類 (用紙、模造紙など)			
	筆記用具			
	テープ類 (ガムテープ、セロハンテープなど)			
	はさみ、カッター			
	ステープラー、クリップなど綴じ具			
	ファイル類(書類保管用)			
	避難所運営マニュアル 一式			

